

事例 19

車いすレインコートの製作

1 相談内容

本人からこれまで市販のレインコートを頭からかぶって使っていたが、とうとう破れてしまったり、かぶっていても大部分が雨で濡れていたので、自分の身体に合ったレインコートを作つてもらえないかと相談がありました。車いすレインコートは採寸だけでなく、仮縫いに何度も来所していただけるかと確認したところ、本人から「来ます！」と返事をいただいたことから、プラザで製作することにしました。

2 利用者プロフィール

50代男性、脳性まひで身体障害者手帳1級の方です。普段から電動車いすを利用し、どこへでも出かけていくアクティブな方です。電動車いすは右足のジョイスティックで操作されています。

3 対応

初めに各部の採寸を行い、余り布をつないで、レインコートの外形を作り、そこから型紙をおこします。次にシャワーカーテンの生地で型紙どおりに裁断してつなぎ、縫っていきます。特に頭のフード部分と足元の電動コントローラ部分の製作には細心の注意を払いました。また電動コントローラ部分には本人の希望どおり、目視確認できるよう、透明ビニールで窓を作りました。なおオーダーメイドのため、完成まで6ヶ月を要しました。



車いすレインコート外観



右足元の電動コントローラの様子

4 結果

本人から「自分が言ったとおりに身体に合ったレインコートを製作していただいてありがとうございます。電動コントローラ部分が見えて確認できるし、この黄色なら遠くでもみんなに認識してもらえるので良かったです。」と感謝の言葉をいただきました。

5 予算

4,000円程度